

< 習熟度別少人数指導 >

日 時：平成16年6月29日(火)

場 所：基礎コース(少人数教室)標準コース(3年6組教室)

学 級：3年6組(男子19名 女子18名、計37名)

授業者：教諭 村上登勢子 基礎コース(たまごコース18人)

教諭 中村栄子 標準コース(ひよこコース19人)

## 1 単元名 Unit 2 Don't Throw It Away

### 2 単元について

#### (1) 教材について

本単元では「リサイクルマーケットの開催」を主題とする。Starting Out では市にマーケットの開催を提案する市民意見箱への投書により、リサイクルマーケットが開催される。Dialog ではマークと由美がマーケットに参加しに行く様子を対話文であらわしている。Reading for Communication ではマーケットの様子をローカルテレビのレポーターによってマーケット会場から実況中継され、レポーターが来場者の一人である健にインタビューをしている。Reading for Communication としては対話文が扱われるのは特例的であり、レポーターと来場者とのインタビューを演じる場面が設定されている。

言語材料としては現在完了形(継続)の肯定文、否定文、疑問文が取り上げられている。疑問文では一般疑問文よりも意味を解釈がしやすいように How long have(has)~?が本文中で扱われている。また、for ~や since という期間を表す表現も同時に取り上げられている。

学習指導要領には「言語の使用場面」の例のひとつとして、「地域の行事」があげられており、本単元はそれに該当する場面設定である。「言語の働き」の例としては Reading for Communication で、マーケットの様子を伝えるという「説明する」働きやレポーターが来場者に“Well, good luck.”という気持ちを伝えるものとして「励まし」の働きなどが扱われている。「環境」の視点からの題材設定でもあり、生徒にとって身近なこととして捉えられる教材である。

#### (2) 生徒について

本学級は第3学年の中では、学習にまじめに取り組もうとする姿勢が多く感じられる学級である。予習や復習をして、きちんとノートにまとめたり、授業中の単語の発音練習をしっかりと行うなど、地道に学習に取り組む傾向の生徒が多い。また、女子の中にははっきりした挨拶や音読をする生徒がおり、全体的に「声を出す」ことがスムーズに行われている。しかし、本校の3年生の英語学力をCRTで見ると、全ての観点で全国を下回っており、特に表現能力が低くなっている。また、1, 2段階の生徒がおおよそ4割を占めているという実態で、本学級も同様の傾向がある。

基礎コース(たまごコース)の生徒は、大人数授業では英語を諦めている傾向が見受けられたが、コース別授業になってから、授業への取り組みに意欲的になってきた。単語の発音や音読では今まで声を出さなかった生徒も声を出したり、女子の中には積極的に質問をしたり、反応をするなど全体的に、意欲的な取り組みが現われている。少人数授業では単語や基本文を丁寧に時間をかけて学習し、一人一人が読める、分かる、言えるという、自信を持たせて表現できることの喜びを与えていきたい。

標準コース(ひよこコース)では、発展的な学習を望む生徒と基本をきちんと学習したいという生徒がいる。ほとんどの生徒は基本文の用法を理解して、決まった語句を使って表現することはほぼできるが、基本文を応用して表現することには苦手意識を持っている生徒がいる。しかし、ペアワークなど、授業形態を工夫することで、意欲的に取り組むようになってきている。

本教材ではインタビュー場面を通して、「相手に伝える」という表現活動が中心となるので、生徒一人一人にそのような力をつけさせていきたい。

### (3) 指導について

「学習指導要領」に示されている「実践的コミュニケーション能力の基礎を養う」という目標と本校生徒の実態を踏まえ、英語科での研究テーマを「基礎・基本の定着を図る指導の工夫～表現力をつけるための音読指導を通して～」とした。英語を身につけるためには、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」という4技能をバランスよく指導する必要がある。本校では4技能のうち、「音読」という視点から表現力を育成し、英語の基礎・基本の定着を目指している。「音読」を取り上げたのは、普段の授業の中で、生徒が比較的積極的に取り組む部分でもあり、英語という教科の特性上、音読ができると内容理解にも自己表現にも結びつくと考えたからである。

第3学年の英語では、学習定着度の差が大きくなっている実態を受けて、習熟度別に二つのコースに分け、生徒の実態に合わせたスピードと方法で授業を進めている。

音読指導については単語レベルから語句のまとまりごとの音読、センテンスごとの音読を正しい発音、強勢、リズム、イントネーション、区切りなどの基本的な英語の音声指導を行う。このことによって相手に伝わるような音読と自己表現する力をつけさせたい。

基礎コース(たまごコース)では、音読を通して内容を理解し、その中で使われている基本文を使って自己表現ができることを目標としたい。しかし、生徒の中には1文を読むためにかなりの時間がかかる生徒も目立ち、発音に対しても自信が無く消極的である。このことが自己表現を苦手とする原因と考え、次のような指導を行おうと考えている。単語の発音とその意味を理解し、意味のまとまりから文の区切りを示して音読し、どの生徒も読みやすくして意味をイメージしながら読むことができるようにする。このことで内容理解が図られると思われる。さらに、その中で使われている基本表現ではパターンプラクティスを十分に行い、自己表現ができるように指導をして目標へと近づけていきたい。

標準コース(ひよこコース)では、文のまとまりごとに意味を捉えながら音読、暗唱をして内容把握をし、その内容について英語で問答をしたり、自分の言葉で説明できることを目標にしたい。ほとんどの生徒が自分の言葉で表現したいと思っているが、どのように単語を使い文を組み立てればいいのか分からないという実態である。したがって、相手に伝えることを意識した音読指導をすると同時に、内容について英語での問答の仕方の指導や基本文による自己表現活動を取り入れながら、目標へと近づけていきたい。

## 3 単元の目標

### (1)「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」

- ・単語の発音や、音読に意欲的に取り組んでいる。
- ・間違いを恐れず、積極的に言語活動に取り組もうとしている。

### (2)「表現の能力」

- ・正しい強弱、イントネーション、区切りなどを用いて音読ができる。
- ・相手に伝わるように音読ができる。
- ・現在完了形(継続)を用いて、英文で話したり、書いたりすることができる。
- ・英文の内容について、英語で質問したり、答えたりできる。

### (3)「理解の能力」

- ・英文を聞いて、内容を日本語で説明することができる。
- ・現在完了形(継続)を用いた英文を読んだり、聞いたりして、その意味を言うことができる。
- ・リサイクリングマーケットでの対話や説明の内容を読み取ることができる。

### (4)「言語や文化についての知識・理解」

- ・現在完了(継続)の使い方や意味を理解することができる。
- ・リサイクリングマーケットを通して、環境問題について考え、言うことができる。

#### 4 指導計画

- ( 1 ) Starting Out . . . . . 2 時間  
・現在完了形（継続）の用法を理解する。
- ( 2 ) Dialog . . . . . 2 時間  
・現在完了形（継続）を使った対話文を読んで、「どのくらい～ですか」などの疑問文の用法を理解し、表現する。
- ( 3 ) Reading for Communication ( P 1 6 ) . . . . . 2 時間  
・英文の黙読・音読を通して内容を理解する。  
・現在完了形（継続）の have(has) been~. を用いて表現する。
- ( 4 ) Reading for Communication ( P 1 7 ) . . . . . 2 / 2 時間（本時）  
・英文を黙読・音読を通して内容を理解する。  
・現在完了形（継続）を用いた英文の対話文で表現活動をする。

#### 5 本時の指導（基礎コース）

##### ( 1 ) 目標（基礎・基本）

現在完了形（継続）を用いて、書いたり、対話をしたりして自己表現活動をすることができる。

「コミュニケーションへの関心意欲・態度」

・積極的に質問に答えたり、現在完了形（継続）を用いた英文を作ろうとしている。

「表現の能力」

・現在完了形（継続）を用いて、話したり書いたりして表現することができる。

「言語や文化に対する知識・理解」

・現在完了形（継続）の形・意味・用法を理解できる。

(2) 展開

段階	生徒の学習内容・活動	教師の支援・留意点	評価の観点
導入 15'	<p>【課題把握】</p> <p><b>1 Warm-up</b> 英語の質問に答える。</p> <p><b>2 復習</b> ・新出単語の発音練習と意味の確認をする。 ・本文を音読する。</p> <p>・内容について確認をする。 Did Ken buy a CD? What has he wanted for a long time?</p> <p><b>3 学習課題の設定をする</b></p> <p><b>学習課題</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Yes/No で答える質問と疑問詞の質問をする。</li> <li>・ なるべく long sentence で答えさせる。</li> <li>・ 一人一人に発音をさせ、意味の確認をする。</li> <li>・ 意味のまとまりで区切って読ませる。</li> <li>・ 正しい音調で読むように支援する。</li> <li>・ 教科書の Q&amp;A の答えを言わせる。</li> <li>・ 学習課題の見通しを持たせるために問い掛ける。 What have you wanted for a long time? I've wanted a DVD player for a long time. How about you?</li> </ul>	<p>積極的に答えようとしているか &lt; コ関心・意欲・態度 &gt; [ 観察 ]</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             自分がほしいと思っているものを相手に伝えよう           </div>			
展開 30'	<p>【課題追求】</p> <p><b>4 現在完了形(継続)の用法の確認をする</b> ・ I've wanted <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">a CD player</span> for a long time.</p> <p><b>5 現在完了の文で自己表現する文をつくる。</b> ・ 単語を選んだり、自分で考えた語句を使って、ワークシートに書く。</p> <p><b>6 「ほしかったもの」を相手に伝える表現活動をする。</b> ・ 英文を音読して練習する。 ・ 教師の英語の質問に答える。 ・ ペアで表現し合う。 T/S1: Are you going to buy anything? S2: Yes, _____ . I've wanted ___ for a long time.</p> <p>【課題解決】</p> <p><b>7 「ずっとほしいもの」を発表する。</b> ・ 発表の心得を意識する。 ・ 聞く時にはメモをとる。 ・ メモを見て相手の発表内容を英語で書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在完了形(継続)を含む文の意味と構成の確認をさせる。</li> <li>・ 自己表現するために必要な語句を提示し、発音させて表現しやすくする。</li> <li>・ for/since の選択肢も与えておく。</li> <li>・ 英文を作ることが困難な生徒に支援する。</li> <li>・ 個別に、音読の支援をする。</li> <li>・ 教科書の英文を使って質問をする。</li> <li>・ 教科書の本文中の表現を使ってペアワークをさせる。</li> <li>・ ペアワークが困難な生徒には教師が支援する。</li> <li>・ 発表の心得を確認し、適切な発表の仕方を示す。</li> <li>・ 自分以外の発表を聞く態度も大切にさせる。</li> <li>・ 友達の英文を発表させる。</li> </ul>	<p>現在完了形の用法を理解しているか &lt; 言語 &gt; [ 観察 ]</p> <p>積極的に英文を作ろうとしているか &lt; コ関心・意欲・態度 &gt; [ 観察 ]</p> <p>・ 現在完了形を使って話したり、書いたりして、表現することができたか。 &lt; 表現 &gt; &lt; 言語 &gt; [ 発表・ワークシート ]</p>
終末 5'	<p><b>8 自己評価する。</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時を振り返って自己評価をさせる</li> <li>・ 課題について評価を伝え今後の学習への励ましとしたい。</li> </ul>	

(3) 評価

現在完了形（継続）を用いて、書いたり、対話をしたりして自己表現活動をすることができたか。

「コミュニケーションへの関心意欲・態度」

・積極的に質問に答えたり、現在完了形（継続）を用いた英文を作ろうとしていたか。

「表現の能力」

・現在完了形（継続）を用いて、話したり書いたりして表現することができたか。

「言語や文化に対する知識・理解」

・現在完了形（継続）の形・意味・用法を理解できたか。

## 5 本時の指導（標準コース）

### （1）目標（基礎・基本）

現在完了形（継続）を用いて、書いたり、対話をしたりして自己表現活動をすることができる。

「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」

・積極的に質問に答えたり、現在完了形（継続）を用いた英文を作ろうとしている。

「表現の能力」

・現在完了形（継続）を用いて、話したり書いたりして新聞記事の形で表現することができる。

「理解の能力」

・話されたり読まれたりする英語を聞いて具体的な内容を聞き取ることができる。

### （2）本時の展開

段階	生徒の学習内容・活動	教師の支援・留意点	評価の観点
導入 5'	<b>【課題把握】</b> <b>1 復習</b> ・p.17Q&A を行う。  <b>2 学習課題の設定をする</b> 学習課題	・Yes/No で答える質問と疑問詞の質問をする。 ・なるべく long sentence で答えさせる。	積極的に答えようとしているか。 <コ関心・意欲・態度> [観察]
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">記事を伝えよう。</div>			
展開 40'	<b>【課題追求】</b> <b>3 教師が読む新聞記事を読む。</b>  <b>4 教師が読んだ記事の不明な部分を明らかにする。</b> ・質問を考える。 ・教師に質問する。  <b>5 質問してわかったこと等を含めて、記事を作る。</b>  <b>【課題解決】</b> <b>6 各グループで完成させた新聞記事を発表する。</b>	・記事内容に現在完了形（継続）を入れる。 ・生徒が質問しやすく、関心の持てる記事にする。 ・疑問詞に気をつけて聞き取らせたい。 ・ワークシートにメモさせる。  ・現在完了形（継続）を用いた文を含むことを条件にする。 ・個人で考えさせた後、交流させる。 ・3～4人のグループ内で行う。 ・順番に一人一つずつ質問する。 ・辞書の準備をさせておく。  ・正しく相手に伝わるように発表させる。 ・聞く生徒には聞き取った内容についてメモさせる。 ・発表者の良い点を評価する。 ・発表の仕方や内容についての工夫を学ばせたい。	教師が話す内容を聞き取ることができたか。 <理解> [観察・ワークシート]  積極的に英文を作ろうとしているか。 <コ関心・意欲・態度>  英語で聞いて具体的な内容を聞き取ることができたか。 <理解> [観察・ワークシート]  現在完了形（継続）を用いて、話したり書いたりして新聞記事の形で表現することができたか。 <表現> [発表・ワークシート]
終末 5'	<b>7 自己評価する。</b>	・本時を振り返って自己評価をさせる ・課題について評価を伝え、今後の学習への励ましとしたい。	

(3) 評価

現在完了形(継続)を用いて、書いたり、対話をしたりして自己表現活動を行うことができたか。

「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」

・積極的に質問に答えたり、現在完了形(継続)を用いた英文を作ろうとしていたか。

「表現の能力」

・現在完了形(継続)を用いて、話したり書いたりして新聞記事の形で表現することができたか。

「理解の能力」

・話されたり読まれたりする英語を聞いて具体的な内容を聞き取ることができたか。

# 自ら進んでコミュニケーションを図る生徒の育成するための構想図

## 【目指す生徒像】

- ・英語に進んで触れていこうとする生徒
- ・基礎・基本を大切に身につけようとする生徒
- ・一人一人が英語で意欲的に自己表現しようとする生徒

## 【研究主題】

基礎・基本の定着を図る指導の工夫  
～表現力をつけるための音読指導を通して～

## 【研究の手立て】

### 【表現力をつけるための音読指導】

単語レベル・語句レベル・文レベル・長文レベルを意識した音読

<中心としたい点>

- ・正しい発音（強勢、イントネーション、区切り等）

- ・基本文を用いた表現活動

<中心としたい点>

- ・場面や心情に応じた音読

- ・場面を読み取り、内容について相手に説明したり、自分の考えを伝える表現活動

### 基礎コース

#### 【ねらい】

- ・英語への苦手意識を取り除く
- ・基礎・基本の定着を目指す
- ・学習習慣の形成

指導形態の工夫

### 標準コース

#### 【ねらい】

- ・英語の学習意欲を生かす
- ・自己表現力を身につけさせる
- ・活発な言語活動をさせる

習熟度別少人数指導

## 【生徒の実態】

英語学習に積極的に取り組む生徒が比較的多い。

「聞くこと、話すこと」の言語活動に積極的に取り組む生徒がいる。

自己表現活動に興味関心を示している。

英語をわかりたい、できるようになりたいという生徒の希望がある。

CRT結果で、全ての観点で全国平均を下回っている。

英語学習に興味を失いかけている生徒がいる。

単語を発音できない、イントネーションを意識した音読ができない生徒がいる。



## 6 単元の指導計画と評価計画

	時	本時題材の目標	評価場面	評価規準	具体的評価規準		C 努力を要する生徒への支援
					A	B	
Starting out	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル活動の意義や必要性について理解する。</li> <li>・現在完了形(継続)の形・意味・用法を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の黙読、音読によって内容を理解する。〈理解〉(ワークシート)</li> <li>・現在完了形(継続)を用いて、自分が住んでいる場所と期間を話す。〈表現・言語〉(ワークシート)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んでリサイクル活動について理解できる。</li> <li>・現在完了形(継続)を用いて、自分が住んでいる場所と期間を話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで、概要をQ &amp; Aなどで答えることができる。</li> <li>・現在完了形(継続)を用いて、自分が住んでいる場所と期間を話すこと、書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで日本語で説明することができる。</li> <li>・現在完了形(継続)を用いて、自分が住んでいる場所と期間を話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語の読み方や意味の確認をする。</li> <li>・現在完了形の構造や意味などを確認し、基本本文の音読練習をする。</li> </ul>
Dialog	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形(継続)を使った対話文を読んで、「どのくらい～ですか」などの疑問文の用法を理解し、表現できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形(継続)の疑問文を用いて、住んでいる場所や期間を尋ねたり答えたりする。〈表現・言語〉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形(継続)を用いた疑問文と応答文が言える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形(継続)を用いて住んでいる場所と期間を質問したり、答えたりすることができる。また、書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形(継続)を用いて住んでいる場所と期間を質問したり、答えたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形(継続)の基本本文の読み方を繰り返し、How longなどの意味の確認をする。</li> </ul>
Reading for Communication	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケットの実況中継の英文を読んで、内容が理解できる。</li> <li>・相手に伝わるように音読することができる。</li> <li>・現在完了形(継続) have been を用いて表現できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を黙読、音読を通して、概要を読み取る。〈理解〉(ワークシート)</li> <li>・本文を音読する〈表現〉(音読場面)</li> <li>・現在完了形(継続) have been を用いて言葉を入れ替えて表現する。〈表現〉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで、概要を理解することができる。</li> <li>・本文を音読することができる。</li> <li>・現在完了形(継続) have been を用いた英文を表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで、概要をQ &amp; Aなどで答えることができる。</li> <li>・本文を相手に伝わるように正しいイントネーションなどを意識して音読できる。</li> <li>・現在完了形(継続) have been を用いた英文をいくつか表現し、書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで日本語で説明することができる。</li> <li>・本文を音読することができる。</li> <li>・現在完了形(継続) have been を用いた英文を表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語の読み方や意味の確認をする。</li> <li>・単語の発音や文を区切った音読の練習をする。</li> <li>・現在完了形(継続)の基本本文の読み方を繰り返し、beenなどの意味の確認をする</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポーターと来場者とのインタビューを読んで、内容が理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の黙読、音読を通して、概要を読み取る。〈表現・理解〉(ワークシート)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで、概要を理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで、概要をQ &amp; Aなどで答えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで日本語で説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語の読み方や意味の確認をする。</li> </ul>

		・相手に伝わるように音読することができる。	・本文を音読する<表現>(音読場面)	・本文を音読することができる。	・本文を相手に伝わるように正しいイントネーションなどを意識して音読できる。	・本文を音読することができる。	・単語の発音や文を区切った音読の練習をする。
Reading for Communication	1 本時	・現在完了形(継続)を用いて、書いたり、対話をしたりして自己表現活動をすることができる。	<p><b>【基本コース】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の質問に答える。&lt;コ関心・意欲・態度&gt;(観察)</li> <li>・現在完了形(継続)を用いた英文をつくる。&lt;コ関心・意欲・態度&gt;(観察・ワークシート)</li> <li>・have/has wanted を用いて話したり書いたりして自己表現をする。&lt;表現・言語&gt;(発表・ワークシート)</li> </ul> <p><b>【標準コース】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記事について質問の英文をつくる。&lt;コ関心・意欲・態度&gt;(観察)</li> <li>・グループで完成させた新聞記事を発表する。&lt;表現&gt;(発表・ワークシート)</li> <li>・教師が読む新聞記事を聞きとる。&lt;理解&gt;(観察・ワークシート)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の質問に答えようとしている。</li> <li>・have/has wanted を用いた英文を作ろうとしている。</li> <li>・have/has wanted を用いて英文を話したり書いたりして、表現することができる。</li> <li>・英語で質問をつくろうとしている。</li> <li>・現在完了形(継続)を用いて、新聞記事の形で表現することができる。</li> <li>・教師が読む新聞記事を聞きとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の質問の意味を正確に捉えて、積極的に答えようとする。</li> <li>・複数の英文を作ろうとしている。</li> <li>・have/has wanted を用いて自己表現の文を複数作り、相手に伝わるように表現することができる。</li> <li>・英語で質問を複数作ろうとしている。</li> <li>・5W1Hと現在完了形(継続)を用いて記事を相手に伝わるように表現することができる。</li> <li>・教師が読む新聞記事の5W1Hを意識して聞きとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の質問に答えようとする。</li> <li>・英文を作ろうとしている。</li> <li>・have/has wanted を用いて自己表現の文を作ることができる。</li> <li>・英語で質問を作ろうとしている。</li> <li>・現在完了形(継続)を用いた記事を表現することができる。</li> <li>・教師が読む新聞記事の内容の概要を聞き取ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の意味を日本語で確認して、英語で答えやすくする。</li> <li>・基本文の意味を確認し、英文を作りやすくする。</li> <li>・基本文の意味と読み方を確認し、使う単語をあてはめて文をつくる。</li> <li>・Yes/Noの質問や疑問詞の質問の例を示し、考えやすくする。</li> <li>・グループ活動によって英文の作り方を確認する。また、単語の意味や基本文の用法の確認をする。</li> <li>・グループ活動によってお互いの情報から内容をつかむ。</li> </ul>